

六中だより

令和3年11月1日発行

教育目標

- ・自らすすんで学ぶ人
- ・健康で心豊かな人
- ・責任を果たす人

生徒338名 家庭数325名

立川市立立川第六中学校

校長 加藤 隆司

立川市泉町786-16

TEL 042-537-3195

FAX 042-534-6954

URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh06>

1年 116名(男子64名 女子52名) 2年 112名(男子59名 女子53名) 3年 110名(男子59名 女子51名)

◆11月の重点目標「健康で心豊かに生活しよう。計画的に学習しよう。」

「伝統を支え引き継ぐ合唱コンクール」

校長 加藤 隆司

合唱コンクールを10月27日(水)に無事実施することができました。

昨年は体育館での学年合唱の発表となってしまうコンクールは一年ぶりです。伝統があるからこそコンクールのイメージや取り組み方は先輩を参考に作り上げることができるわけなので、一年ぶりがどう影響するのか伝統は続くのだろうかと不安がありました。夏休み前から準備を進めているものの、感染者が激増を始めており、実施が可能なのか見通せない中、合唱コンクールはスタートしていました。無事成功したのは、ご理解いただき協力してくださった各ご家庭のおかげと感謝申し上げます。

二年前私は次のような文章を学校だよりに書きました。(抜粋します)

『「歌には力がある。歌は人の心を揺らし感動させる力がある」。合唱コンクール開会式のはじめの言葉で、生徒に人の心を揺さぶる発表を期待して話した言葉です。「感動は真剣さから生まれる」。歌詞に込められた思いと、クラスの思いを歌声に込めて歌うその真剣な姿は、何物にも代えがたく、素晴らしい輝きを放ち、会場にいる人を感動させます。賞の差はつきましたが、行事を通してクラスメイトと意思の疎通を図り、意見をぶつけ合いながら、一方で譲り合い認め合ってきた過程にこそ、合唱コンクールの価値があると思っています。お互いの声を聞きながらみんなでボリュームを上げ下げし、感情を込めて表現する。このような機会がなければ、出会わない経験です。そのことに真剣に向き合う姿や聞こえてくる声に感動を受けるのです。また歌う生徒自身も心を合わせて歌う歌声は心に残るものがあります。声の大きさだけでなく心を合わせて歌う楽しさ、心を合わせられた手応えの感動、耳に残るハーモニーの美しさ、楽しみながら歌う一心な生徒の姿、会場を包む感動。中には後悔が残った人もいでしょう。残念な思いをしたクラスもあったと思います。その感情が大切です。努力した経験は必ず糧になります。今後の生活の中で、次こそ目標としている結果にたどり着くように、後悔しないように、今回の経験や反省を生かして取り組んで欲しいと思います。行事を通して学び、さらに成長した姿を今後も期待しています。』

私の行事への思いは今も変わりません。この体験が自信や信頼となって生きることを期待しています。

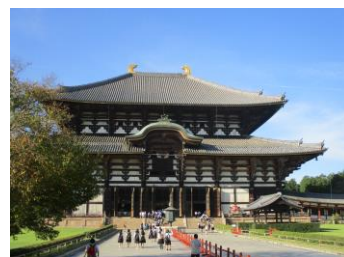
また、2年生の大部分の生徒は小学6年生の時に小中連携で本校の合唱コンクールに来てもらい3年生の歌声を聞いて一緒に「COSMOS」を歌ったことがあることを思い出しました。体験後に感想メッセージもいただきました。みんな感動を味わってくれていたようでした。あの時また種がこの伝統継続のピンチの時にしっかり花を咲かせてくれたこともとてもうれしいことでした。当時私は『中学生の声と真剣な姿を見聞きして持ち帰った6年生が、来年どんな素晴らしい歌声をきかせてくれるか、またそれを受けて立つ在校生の歌声がどこまで成長するか楽しみにしています。』と書いています。実際は来年にはできませんでしたが、一年空けて今年立派な歌声で応えてくれたと思っています。

さらに、有志合唱や和太鼓部、吹奏楽部の発表が前々日の部活発表会という形にこそなりましたが、これも実施できてよかったと思っています。(保護者の方々にはご覧いただけず申し訳ありませんでした。)内容も素晴らしかったです。有志合唱の美しいハーモニー、和太鼓部の小気味よく全身に響く迫力の演奏、吹奏楽部の3年連続金賞の実力を発揮の発表。終了後もなかなか会場から立ち去らない生徒たちを見て、何よりも文化行事が始まるという雰囲気校内に漂い生徒の表情に行事への期待感が生まれたのがうれしかったです。

そして実行委員やリーダーを務めた生徒の皆さん、最高学年として期待に十二分に答える歌声と行動を見せてくれた3年生の頑張りがあったからこそコンクールだったと思います。本当にご苦労さまでした。ありがとうございます。同じメンバーで歌うことは今後ないかもしれませんが、作り上げる為に様々に試行錯誤をしたことは、きっと今後いろいろな場面で力となるはずで。楽しみにしています。伝統は引き継がれました。

3年生は、今後は個々の進路決定の時期になります。これまでの行事や生活で深めた仲間とのつながりを大切に、支えあい励ましあい全員で乗り越えましょう。

修学旅行（3年） <10月5日(火)～10月7日(木)>



去る10月5日より二泊三日で3年生は修学旅行を実施しました。ちょうど非常事態宣言が解除したばかりの時期となり、人出も少なくゆったり見学できました。感染予防の観点から、食事は前向き黙食だったり、貸し切りバスの移動で公共交通機関の利用を避けたりしましたが、生徒の感想では貴重な体験となったようです。

合唱コンクール <10月27日(水)>



会場の定員制限により、保護者の皆様にはChromebookのmeet機能での視聴となりましたが、生徒たちは当日の発表に向けて、朝練習や放課後練習等、一生懸命取り組みました。素晴らしい合唱コンクールでした。(DVD購入については、先日パンフレットと申込袋を配布いたしました)

生徒の活躍（敬称略）※校内での表彰と前後します

【第41回 立川市中学生の主張大会】 11/3(水) 於 RISURUホール

- <発表者> 永島 花菜(3B) 『平和な社会』
- <優秀賞> 須藤 美菜(2C) 『助け合い』

【人権作文コンテスト】 (644編中から選ばれました)

- <入選> 木村 優斗(2B) 『おばあちゃんが教えてくれたこと』
- <入選> 春山 瑠菜(2C) 『障害のある人に関する問題』
- <奨励賞> 辻村 姿佳(2A) 『戦争と人権』
- <奨励賞> 小林 紗英(2A) 『虹色の未来へ』
- <奨励賞> 山川 花奈(2A) 『私が思う人権』

【税の標語】 (10,065編の中から選ばれました)

- <佳作> 五十嵐 夏倭(1A) 『税金は未来をつなぐ 一朵の光』

【10ブロック秋季ソフトテニス新人大会】

- ・個人の部 第1位 野崎 蒼太(2B)・木村 優斗(2B)
- 第2位 飛田 遥翔(2A)・友野 柊雅(2B)
- ・団体の部(男子) 第2位

【第75回 立川市民大会】

<バスケットボール部>

- ・ジュニアの部(男子) 第2位

<陸上競技部>

- ・女子中学3年100m 第1位 13秒8 山田 紗楓(3B)
- ・女子中学共通80mH 第1位 14秒5 池淵 志保(3B)
- ・女子中学共通4×100m 第1位 57秒3
- 八島 日和(3B)・山田 紗楓(3B)
- 山崎 彩永(3A)・ハマダ 伊緒菜(3C)
- ・女子中学共通走幅跳 第2位 4m21 八島 日和(3B)
- ・女子中学共通200m 第3位 30秒2 山田 紗楓(3B)
- ・男子中学共通400m 第3位 1分03秒6 溝口 昌幸(3B)
- ・女子中学共通砲丸投 第3位 7m48 八島 日和(3B)

<ソフトテニス部>

- ・1年生の部 第1位 奈良 歩美(1B)・寺門 紗葉(1D)
- 第3位 高橋 希明(1A)・藤本 百花(1D)
- 第3位 沢田 ゆう子(1C)・中野 陽向(1C)
- ・2年生の部 第3位 平井 菜々実(2B)・澤木 くるみ(2B)

【11月の予定】

- 1日(月) 全校朝礼 三者面談(3年)
- いじめ解消・暴力根絶旬間
- 始
- 2日(火) 表彰朝礼 中央委員会
- 3日(水) 文化の日 中学生の主張大会
- 4日(木) 校外学習事前指導⑥(2年)
- 5日(金) 校外学習(2年) 漢字検定
- 8日(月) 生徒会朝礼 定期考査一週間前
- 9日(火) 三者面談終(3年)
- 12日(金) 実力テスト(3年)
- 15日(月) 期末考査1日目(全学年)
- ①理科②国語③保体
- 16日(火) 期末考査2日目(全学年)
- ①英語②数学③美術
- 17日(水) 期末考査3日目(全学年)
- ①社会②音楽③技家
- 18日(木) 避難訓練
- 22日(月) 生徒会朝礼 安全指導
- 25日(木) 立川めぐり(1年) 桜並木清掃
- 避難訓練予備日
- 26日(金) 人権標語作成① 桜並木清掃
- 29日(月) 全校朝礼 人権週間始
- 進路会議(3年)
- 受験写真撮影(3年)
- 30日(火) 専門委員会

《11月のスタディールーム》

- 1日(月)・4日(木)・9日(火)
- …上記日程はいずれも1・2年生のみ
- 11日(木)・12日(金)・19日(金)
- 22日(月)・25日(木)